

## デジタル著作権管理技術「Microsoft PlayReady」における H.265 対応を開始

株式会社ネクストスケープ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:小杉智 以下ネクストスケープ)は、デジタル著作権管理技術(以下、DRM)「Microsoft PlayReady」における、次世代動画圧縮コーデック H.265(ISO/IEC 23008-2、HEVC\*)への対応を開始いたしました。動画配信サービス、通信キャリアなどのお客様向けにサービスを提供してまいります。現在、某大手キャリア様での採用が検討されております。

H.265 は、世界標準化機構(ISO、International Organization for Standardization)によって、2013 年 1 月 25 日に承認された次世代動画圧縮規格です。

H.265 の圧縮率は、現在使用されている H.264(ISO/IEC 14496-10)と比較し、およそ 2 倍となっております。また、H.265 は 8K(7680×4320 ピクセル)の解像度を想定して作られており、スーパーハイビジョンをはじめとする映像コンテンツの更なる発展に貢献すると目されております。

ネクストスケープは、従来から行なっている動画・楽曲の DRM ソリューションを発展させ、H.265 に対応いたしました。H.265 によって圧縮された動画を、PIFF\*\* (ver1.3)形式に変換、PlayReady による DRM のメタデータを施し、配信することを可能にしています。H.265 に対応することにより、サーバーのデータ量、通信量を現在のおよそ半分にすることができ、スマートフォン等の急速な普及により、増大する動画配信のトランザクション削減を実現いたします。

ネクストスケープでは、今後も動画配信技術の更なる発展および普及を目指し、コンテンツホルダーとユーザーの双方が安心して利用できる最新の DRM ソリューションの提供をまいります。と考えております。

\* HEVC=High Efficiency Video Coding: 高効率映像符号化

\*\* PIFF=Protected Interoperable File Format: Microsoft 社のマルチメディア コンテンツの配信と再生を行うための標準マルチメディア ファイル形式

お問い合わせ先  
株式会社ネクストスケープ  
やつなみ  
八浪  
03-5325-1301  
[yatsunami@nextscape.net](mailto:yatsunami@nextscape.net)

### **Microsoft PlayReady について**

PlayReady は Microsoft 社のデジタル著作権管理技術 (DRM、Digital Rights Management) です。様々な形式のコンテンツファイルに対応しており、近年、Android をはじめとするスマートフォンにも普及しています。

### **ネクストスケープについて**

株式会社豆蔵ホールディングス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:荻原紀男、東証マザーズ証券コード:3756)の子会社。PlayReady をベースとした著作権管理システムの構築、次世代 CMS Sitecore の導入ソリューション、Windows Azure クラウド導入支援などを行なっている。Microsoft Partner of the Year 2012 Windows Azure パートナー アワード受賞。

ホームページ URL は <http://www.nextscape.net/>